

# 西日本インカレ（合同研究会）2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報に記載しないでください。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ) アイチダイガク	フリガナ) ケイエイ	フリガナ) フルカワ チトセ
愛知大学	経営	古川 千歳ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ) イマジン	フリガナ) イチカワ ヒサリ	5	無
IMAGINE	市川 尚徳		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール（具体的に使用するツールを明記してください）
無し

研究テーマ（発表タイトル）
空き家古民家で那古野を救え！！

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

## 1. 研究概要（目的・狙いなど）

私たちは現在、社会問題化されている空き家問題に対し、多くの地方自治体がその空き家を再生活用し、地域活性化を行っている状態であるが空き家数が増加し続け、行っている対策だけでは間に合っていないのが現状である。そこで私たちは空き家の中でも多くの魅力がある古民家に注目し、この古民家を再生活用することで地域活性化を行うことが本研究の目的である。この研究は私たちの大学のある愛知県の中で、多くの古民家が残る愛知県那古野という場所に地域を絞り、那古野に残る空き家古民家を活用して客層として希薄だった学生に向けた提案を発表する。

## 2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

空き家は現在全国で約 820 戸にも及ぶ数があり、年々増加傾向にある。その中の空き家古民家は全国の木造建築約 2964 万戸に対し、約 156 万個現存している状態である。古民家の活用法としては、京都で行われている町屋を改築し、ゲストハウスや一日一組限定の宿泊施設や古民家の新築では味わえない雰囲気を利用したカフェなどがある。

多くの古民家が残り、自治体も活発的に行事を行っている那古野では古民家をレストランやカフェとして活用しているが立地的に客が少なく、特に学生が少ないというのが現状である。このための解決方法として古着やハンドメイドのアクセサリーとしての古民

家活用を提案する。しかし那古野を認知していない学生は活用しても来ないため宣伝方法を見直す必要がある。

### 3. 研究テーマの課題

提案として挙げる古民家の活用法が実際学生に対して本当に効果的なのか。実際学生が那古野という場所を認知していないため、これを解決するための宣伝方法は実際に可能なかが挙げられる。

本選までの課題として上記で挙げた課題の解決と今回の提案を実際那古野の方に提案し、クラウドファンディングという手法を利用して実証出来るかである。

### 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

課題解決策としてまず愛知県の大学に通う学生に対して我々の提案に対するアンケートの実施が不可欠である。内容としては、古着・ハンドメイドに対する学生の興味・関心、那古野を知ったうえでこれらの店舗に行きたいと思うかをアンケート項目として実施する。それに加えアンケートに協力してもらった学生がどんなことに興味があり、その事柄が古民家を活用できるものなのか考察していく必要がある。もう一つ宣伝方法について学生が那古野を知るうえで効果的なのかアンケートを取っていく。

クラウドファンディングでは、那古野を中心に活動している団体にコンタクトを取り、我々の提案が妥当であり、収益を見込めるようなものなのかを検討し、寄付金を募り、もし実施可能ならばその団体と協力して那古野の地域活性化の補助をしていきたい。企画を実施後、それについての経過報告をしていきたいと思う。

### 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

実施したことはインタビューとアンケートである。インタビューでは直接那古野に尋ね、その古民家に住む人や再生された古民家をレストラン・カフェなどで活用している人に普段の那古野地域の状況や客層、宣伝方法などを聞いた。アンケートの内容は以下の通り、那古野の認知度調査を愛知県の大学に通う学生に対し行った。その他に古民家に対する学生の意識調査も行った。今回は字数制限があるため那古野の認知度調査のアンケートのみ記載する。

## 那古野の認知度調査

## 男・女

那古野とは、1610年に名古屋城築城と共にこの地に住み着いた商人が作った商人の城下町として始まり、最初の「名古屋」の街の誕生となった地域である。現在、この場所は国際センター通り周辺にあり、名駅からも歩いて約15分と割と近く、古民家が多く残る四間道や円頓寺商店街などがある。いまだに多くの古民家が残っており、リノベーションを行い、カフェやレストランなど様々な活用を行っている。こちらの画像は那古野の古民家です。





1. この画像を見てどう思いましたか？

2. 上記を読み、画像を見て那古野に行きたいと思いましたか？

( 非常に思う 少し思う わからない あまり思わない 全く思わない )

3. 那古野という地域を知っていますか？

はい  いいえ

4. 那古野に行ったことがありますか？

はい  いいえ

5. 「4」で”はい”と答えた方はなぜ行きましたか？

( カフェ レストラン 居酒屋 ギャラリー ) その他 ( )

6. 「4」で”はい”と答えた方は那古野の古民家を使用したことがありますか？

はい  いいえ  わからない

ご協力ありがとうございました。

## 6. 結果や今後の取り組み

結果はまだ研究途中のため確立した結果はまだ述べられないが、学生をターゲットに那古野の古民家を古着・ハンドメイド店として再生活用し、宣伝方法として学生ボランティアサークルの活動を那古野で行ってもらい、そこで撮った写真を SNS に掲載して、学生自らがインフルエンサーとして那古野を PR する方法と名古屋の学生向け雑誌 REAL の特集で那古野を取り上げてもらうという案は今後の取り組みとして那古野の地域活性化団体と学生向け雑誌 REAL と実施可能か検討し、結論を出していきたいと思う。

## 7. 参考文献

ゲストハウスとは <http://guesthouse-hostel.com/4-features-and-readiness/> (最終アクセス日 2017/11/8)

・西アサヒ <http://www.nishiasahi.nagoya/> (最終アクセス日 2017/11/8)

・ツイッター西アサヒアカウント <https://twitter.com/nishiasahi?lang=ja> (最終アクセス日 2017/11/8)

・インスタグラム西アサヒアカウント [https://www.instagram.com/nishiasahi\\_endoji/](https://www.instagram.com/nishiasahi_endoji/) (最終アクセス日 2017/11/8)

- 学生フリーペーパーREAL<http://web-real.jp/backnumber/vol.51.php> (最終アクセス日 2017/11/8)
- 名古屋・四間道の古民家長屋を改修！街並み保全プロジェクト始動 <https://readyfor.jp/projects/deroinc> (最終アクセス日 2017/11/8)
- 「那古野ハモニカ荘」誕生。名古屋駅近くのレトロな円頓寺商店街が、なぜ今アツイのか？  
[https://www.homes.co.jp/cont/press/rent/rent\\_00265/](https://www.homes.co.jp/cont/press/rent/rent_00265/) (最終アクセス日 2017/11/8)

• 一般社団法人奈良県古民家再生協会「屋根の葺き替え」

<http://www.kominka-nara.org/%E6%9C%AA%E5%88%86%E9%A1%9E/2920.html> (最終アクセス日 2017/11/1)

• グッドデザイン賞住宅「築 100 年を超える雨屋の改修」

<http://www.g-mark.org/award/describe/42811> (最終アクセス日 2017/11/1)

• 鳥羽工務店 古民家再生住宅

<http://www.tobahome.com/jirei01chiku100nen.html> (最終アクセス日 2017/11/1)

• ハピすむ リフォームにまつわる疑問を解決！

<https://press.hapisumu.jp/renovation-a117980/> (最終アクセス日 2017/11/1)

• 名古屋市都市景観賞

<http://www.city.nagoya.jp/kankou/category/358-3-0-0-0-0-0-0-0.html> (最終アクセス日 2017/11/8)

• スペースマーケット

<https://spacemarket.com/> (最終アクセス日 2017/11/8)

#### <企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、翌年 3 月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず使用するツール名をご記入ください。企画シートにご記入が無い場合は、発表当日の使用はできません。あらかじめご了承ください。

---

↑ここまでを 4 ページ以内に収めて、提出してください↑